

## 「看護のための臨床病態学」3版1刷 正誤表

---

いつも小社出版物をご利用いただき誠にありがとうございます。  
『看護のための臨床病態学』3版1刷において以下の誤りがございました。  
深くお詫びするとともに、ここに訂正致します。

➤ 115 ページ 図B-51 の図の説明文

【誤】・・・「……異常 Q 波または RS がみられる。」

【正】・・・「……異常 Q 波または QS がみられる。」

➤ 360 ページ 右段 下から 6 行目～5 行目

【誤】・・・下部尿路の腎盂，尿管，膀胱，尿道など

【正】・・・上部尿路の腎盂や尿管，下部尿路の膀胱や尿道など

➤ 384 ページ 図 G-21 内の「浮腫」の囲み

【誤】・・・前頸骨部

【正】・・・前脛骨部

➤ 395 ページ 「A. 腎盂炎（腎盂腎炎）」の英語表記

【誤】・・・pyelonephrosis

【正】・・・pyelonephritis

➤ 560 ページ 図 J-22 内の文字

【誤】・・・胸線維症

【正】・・・肺線維症

➤ 711 ページ 「①難聴」の項，左段 上から3行目～5行目

**【誤】**・・・「随伴症状は，めまい，耳鳴り，耳痛，耳漏などがあり，  
合併症には生活習慣病（糖尿病，高血圧，脂質異常症  
など），結核，悪性腫瘍などがある。」

**【正】**・・・「随伴症状には，めまい，耳鳴り，耳痛，耳漏などがある。  
また，生活習慣病（糖尿病，高血圧，脂質異常症など）や  
結核，悪性腫瘍でも難聴の悪化や原因となることがある。」

2017年5月現在